

## 2021.02 電業特報・プチ特集

# 「祈・新型コロナ収束!!」&「祈・2021東京オリパラ無事開催!!」 個性派&実力者揃い!?! 日本のスポーツ施設めぐるワクワク旅

(取材・構成／本誌編集部)

写真1 / コロナの収束と五輪の開催で新たなレガシーを作ってほしいが… (有明テニスの森ショーコート)



### ☆スポーツ施設に共通する快い緊張感・贅!!

日本国内にはいったい幾つのスポーツ施設があるのだろう。観客席付きの競技場から幼稚園・保育園の体育館までを含めたら、恐らく天文学的数字(ちょっとやそとでは数えきれないという意味)になるに違いない。

大は収容人員約7万3000人の横浜国際総合競技場(日産スタジアム)や同約6万8000人の新国立競技場から、小は観客席なしの幼稚園・保育園・小学校の体育館に至るまで、その形態は文字通り千差万別ではあ

るものの、それらに共通するのは、内部に入ったときのワクワク感だ。

スポーツ施設は規模の大小にかかわらず、多目的に使われることが多い。大きな施設では音楽コンサートが開かれることもある。学校内の体育館なども入学式や卒業式、文化祭に体育祭、日常的な体育の授業にとフル稼働する。そういう意味で純粋な競技施設というのはほとんどない。しかし、スポーツ自体が《交流》のためのツールであると定義すれば、スポーツ施設が《交流》のための場であってもいいはずだ。

\*本文、後略